

プレスリリース
2018年10月10日



けいはんな情報通信フェア実行委員会
国立研究開発法人情報通信研究機構
株式会社国際電気通信基礎技術研究所
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
公益社団法人関西経済連合会

「けいはんな情報通信フェア 2018」開催のご案内

けいはんな情報通信フェア実行委員会、情報通信研究機構(NICT)、関西文化学術研究都市推進機構(KRI)、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)及び関西経済連合会は、情報通信分野の最新成果の発信と地域への貢献を目的として、10月25日(木)～27日(土)、「けいはんな情報通信フェア 2018 (NICT オープンハウス 2018 in けいはんな、ATR オープンハウス 2018)」を下記のとおり開催します。詳細は、別添の参考資料及び Web ページ(<http://khn-fair.nict.go.jp/>)をご参照ください。

記

一般来場者向け開催日時:

10月25日(木) 13:00～17:00

10月26日(金) 10:00～17:00

10月27日(土) 10:00～16:30 (ATR オープンハウスは 25、26 日のみ)

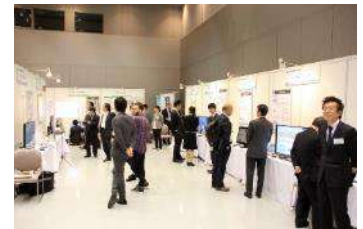
開催場所: けいはんなプラザ、ATR (京都府相楽郡精華町光台)

けいはんなプラザへのアクセス:

「近鉄 新祝園駅/JR 祝園駅」又は「近鉄 学研奈良登美ヶ丘駅」から、奈良交通バスが便利です。

【ご参考】・新祝園駅/祝園駅からは・・・ 36 系統光台循環 10:22 発 → 10:35「ATR」下車

・学研奈良登美ヶ丘駅からは・・・56 系統祝園駅行 10:12 発 → 10:26「けいはんなプラザ」下車



○プログラム

参考資料

日 程	2018年10月25日(木)～27日(土)
場 所	けいはんなプラザ、国際電気通信基礎技術研究所（京都府相楽郡精華町光台）

10/25(木)	
13:30-15:00	オープニングセレモニー（けいはんなプラザ 3階ナイル）
13:30-13:50	主催者挨拶（国研）情報通信研究機構 理事長 徳田 英幸 来賓挨拶 総務省近畿総合通信局長 大橋 秀行氏 来賓挨拶 精華町長 木村 要氏
13:50-14:50	基調講演「大規模 HPC によるビッグデータと人工知能の革新的な加速 ～ Tsubame3、ABCI から Post-K へ ～」 （国研）理化学研究所 計算科学研究センター センター長 松岡 聡氏
14:50-14:55	概要紹介（国研）情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所 所長 木俣 豊
14:55-15:00	閉会挨拶（公財）関西文化学術研究都市推進機構 常務理事 中川 雅永
14:40-15:10	ATR オープンハウス 2018 トピックス 2 件（ATR G 階 大会議室）
15:15-15:30	ATR オープンハウス 2018 社長講演（ATR G 階 大会議室） 「ATR の研究活動と事業展開～使命と新たな研究課題～」 （株）国際電気通信基礎技術研究所 代表取締役社長 浅見 徹
15:30-17:00	ATR オープンハウス 2018 パネルディスカッション「ロボティクスの未来を語ろう」 （ATR G 階 大会議室）
15:00-17:00	イノベーションピッチ in けいはんな（京都銀行・東京証券取引所主催） （けいはんなプラザ 5 階黄河）
13:00-17:00	展示（けいはんなプラザ 1 階イベントホール 1、ATR）

10/26(金)	
10:30-12:00	技術講演（けいはんなプラザ 3 階ナイル B）
10:30-11:00	「ブロック・チェーン技術とその展望 ～ビットコインからスマートコントラクトまで～」 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授 笠原 正治氏
11:00-11:30	「製造現場で安心して使える無線通信技術の実現に向けて ～Flexible Factory Partner Alliance の活動～」 （国研）情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク総合研究センター ワイヤレスシステム研究室 主任研究員 丸橋 建一
11:30-12:00	「人と機械の関係性の進化を伝える卓球ロボット”FORPHEUS”」 オムロン(株) 技術・知財本部 知能システム研究開発センター AI 制御研究室 フォルフェウス PJ 制御開発リーダー 浅井 恭平氏
13:00-15:00	ATR オープンハウス 2018 テーマ講演 4 件（ATR G 階 大会議室） 「社会的課題の解決に向けた研究開発と事業化への取り組み」
15:05-15:50	ATR オープンハウス 2018 トピックス 3 件（ATR G 階 大会議室）
13:30-16:00	イスラエルビジネスセミナー（西日本イスラエル貿易事務所主催）（けいはんなプラザ 5 階 黄河）
10:00-17:00	展示（けいはんなプラザ 1 階イベントホール 1、ATR）

10/27(土)	
10:30-12:00	サイエンストーク（けいはんなプラザ 5 階黄河）
10:30-11:15	「たくさんのマイクやスピーカでできること：基礎・応用とこれから」 （国研）情報通信研究機構 先進的音声翻訳研究開発推進センター 先進的音声技術研究室 研究員 岡本 拓磨
11:15-12:00	「時刻を測ると場所がわかる！ ～時計の本来の活用法～」 （国研）情報通信研究機構 電磁波研究所 電磁波応用総合研究室 主任研究員 志賀 信泰
13:00-16:30	まほろば・けいはんな SSH サイエンスフェスティバル(奈良県立奈良高等学校 SSH 事業主催) （けいはんなプラザ 3 階ナイル、1 階イベントホール 2、アトリウム）
13:15-14:30	講演「人工知能は錯視を知覚するか」 自然科学研究機構 基礎生物学研究所 准教授 渡辺 英治氏
14:45-16:30	ポスターセッション ～中高生と研究者との出会い～
10:00-16:30	展示（けいはんなプラザ 1 階イベントホール 1）

「NICT オープンハウス 2018 in けいはんな」における主な展示

けいはんなプラザ 1 階イベントホール 1 にて

10/25(木)~27(土)

●リアルタイム多言語字幕付与システム

スピーチのように途切れなく連続して話す言葉を選延なく翻訳し、リアルタイムで、日本語と英語というように多言語字幕を付与するシステムです。VoiceTra のような発話単位の音声翻訳処理とは違い、処理できる最小単位で音声翻訳を実行します。



リアルタイム多言語字幕付与システム

●話した言葉が何語かわかる:言語識別技術

これまでの多言語音声認識はあらかじめ入力する言語の選択が必要でしたが、言語選択をしないで即座に何語であるか認識できるようになり、一段と便利になりました。

●不思議なアブギダ文字は、どうやって入力するの？

クメール語などの東南アジアの文字は、複雑な形をしているため、テキスト入力が大変です。文字の言語学的な分析により、簡単に入力できるアルゴリズムを開発しました。

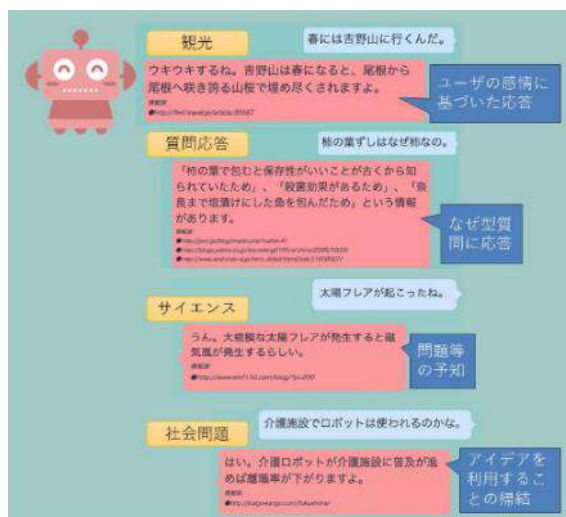


地図データ©2018 Google, ZENRIN

災害状況要約システム D-SUMM で確認した平成30年北海道胆振東部地震での停電状況

●大規模災害時の被災状況把握システム DISAANA & D-SUMM

Twitter 上に流れる災害関連情報をリアルタイムに分析、要約してわかりやすく表示します。



対話エージェント WEKDA による対話例

●大規模自然言語処理による社会知解析 WISDOM X と対話システム WEKDA

大規模 Web 情報分析システム WISDOM X を利用してウェブ 40 億ページ分の情報をもとに、対話システム WEKDA は AI 技術を利用し、ユーザの音声入力に応じて対話をします。会話の幅がさらに広がりました。

他 44 件の展示があります。

ATR会場での展示：10/25(木)・26(金)

2018年は「Challenges for Social Issues～Collaboration, Innovation, and Eco-system Creation～」をテーマに、Society 5.0を通じたSDGsへの貢献や2025年大阪・関西万博などを見据え、科学技術イノベーションによって社会的課題の解決を目指す取り組みをご紹介します。

外部連携のもとに推進する、脳情報科学、ライフ・サポートロボット、無線通信、生命科学に関する最先端の研究成果、関連事業会社による成果展開、事業開発の活動について、講演・パネルディスカッション、デモンストレーションおよびパネル展示によりご覧いただけます。

<http://www.atr.jp/expo/index.html>

1. Challenges for Social Issues ~Collaboration, Innovation, and Eco-system Creation~

ATRオープンハウス2018のテーマを紹介します。

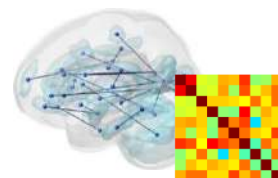
2. ネットワークロボット館 ~複数のロボット、環境センサ、インターネットが連携するロボットサービスの提供~

ATRがこれまで開発してきた様々なライフサポート・ロボットをSota、Robovie-MR2の動態展示を含め、存分にご覧いただけます。



3. 脳科学応用に向けた光脳計測技術 ~簡便で高解像度な脳活動の可視化~

近赤外光による脳計測の精度を、センサ高密度化・光伝播計算・画像再構成アルゴリズムによって向上させました。この技術を用い、脳活動や脳ネットワークの可視化を行っています。



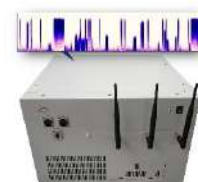
4. 多様なヒト疾患モデルの全身網羅的多器官遺伝子発現地図 ~疾患予測・診断マーカーや治療ターゲット探索に活用~

各種疾患の研究に使われるマウスモデルを用いて、多器官における、全遺伝子発現パターンを解析しました。これらのデータをもとに、体全体レベルでの、遺伝子発現地図を作成し、その地図が示唆する生理学的意義を解読しました。



5. 狭空間での周波数稠密利用のための周波数有効利用技術 ~工場内に混在する多数の無線システムの共存を目指して~

工場などの狭空間環境下で無線システムを十分な品質で、かつ安定的に運用するためには、無線環境変動などによる通信品質の悪化を適切に検知、予測、検証、解消するための技術が求められます。これら技術の研究開発状況を、デモも交えてご紹介します。



6. 3D ToFセンサを使用した高精度人流計測 ~セキュリティ・マーケティングへの応用~

独自に開発を進め、実証実験中の3D ToFセンサを使用した人流計測システムについて、デモを通して紹介します。



○主催・協賛・後援

主催 けいはんな情報通信フェア実行委員会
(国研)情報通信研究機構(NICT)
(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
(公財)関西文化学術研究都市推進機構(KRI)
(公社)関西経済連合会

協賛 オムロン(株)京阪奈イノベーションセンタ
京セラ(株)中央研究所
(株)けいはんな
(株)島津製作所基盤技術研究所
同志社大学
奈良先端科学技術大学院大学
日本電産(株)生産技術研究所
日本電信電話(株)NTT コミュニケーション科学基礎研究所
パナソニック(株)ビジネスイノベーション本部
(国研)量子科学技術研究開発機構関西光科学研究所
近畿情報通信協議会
けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
次世代安心・安全 ICT フォーラム
グローバルコミュニケーション開発推進協議会

後援 総務省近畿総合通信局
京都府、大阪府、奈良県
京田辺市、木津川市、精華町、枚方市、四條畷市、交野市、奈良市、生駒市及び各市町教育委員会

○問い合わせ先

けいはんな情報通信フェア実行委員会 事務局 (NICT 内)

URL: <http://khn-fair.nict.go.jp/>

Tel: 0774-98-6900 Fax: 0774-98-6955 E-mail: khn-fair2018@khn.nict.go.jp

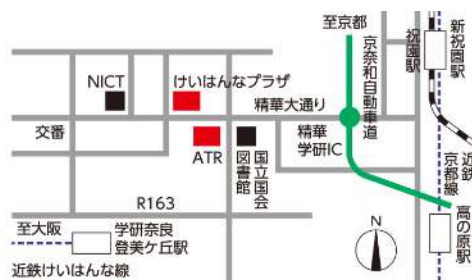
○交通のご案内

<無料シャトルバスをご利用の場合>

近鉄京都線「高の原駅」、けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」の両方から、10/25は12時30分発、10/26は9時30分発、10/27は9時40分発と11時55分発で運行。
帰りはけいはんなプラザ 17時15分発を運行。

<公共バスをご利用の場合>

- 近鉄京都線「新祝園駅」・JR学研都市線「祝園駅」西口から、奈良交通バス36系統光台循環、56・59系統学研奈良登美ヶ丘駅行で約15分、「ATR」バス停下車。
- 近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」から、奈良交通バス56・59系統祝園駅行で約15分、「けいはんなプラザ」バス停下車。



車をご利用の場合、当日はけいはんなプラザ北側駐車場が無料となります。